

再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	道路事業				
地区名	主要地方道 <small>あなんとうえい</small> 阿南東栄線				
事業箇所	愛知県北設楽郡豊根村下黒川 <small>しくろかわ</small>				
事業のあらまし	<p>主要地方道阿南東栄線は、長野県下伊那郡阿南町を起点とし、本県北設楽郡豊根村を經由し同郡東栄町に至る、第2次緊急輸送道路に位置付けられている奥三河山間地域における重要な路線である。</p> <p>このうち当該工区は、現道の線形が不良で見通しも悪く、1車線の現道狭隘区間であるため、車のすれ違いが困難な状況である。</p> <p>当事業は、現況の線形不良区間や幅員狭小区間を解消し、自動車の安全性・走行性向上を図るため、整備を実施するものである。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>(1)山間・離島対策の推進（自動車の安全性・走行性向上）</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>				
計画変更の推移		事前評価時 (2015年度)	再評価時 (2022年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2015年度 ～2021年度	2015年度 ～2025年度	地元調整	
	事業費（億円）	8.1	8.1	—	
	経費内訳	工事費	7.9	7.9	—
		用補費	0.1	0.1	—
		その他	0.1	0.1	—
事業内容	現道拡幅 延長0.2km 幅員7.0m 2車線	現道拡幅 延長0.2km 幅員7.0m 2車線	—		
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事前評価時の状況】</p> <p>(1) 山間や離島の暮らしを支える社会資本の整備（豊根地域の生活幹線道路整備）</p> <p>山間部における緊急輸送道路であるにもかかわらず、1車線の現道狭隘区間では車のすれ違いが困難な状況である。現道の線形が不良で、見通しも悪く、往来する人や車の安全性に課題がある。</p> <p>これらの課題を解消するための道路改良と法面对策をあわせて行い、災害に強い道路整備を行う必要がある。</p> <p>【再評価時の状況】</p> <p>・前回評価時から、状況の変動要因はなく引き続き整備の必要がある。</p> <p>【変動要因の分析】</p> <p>依然として安全・円滑な交通に支障をきたしており、引き続き整備の必要性がある。</p>			

②事業の進捗状況及び見込み	判定	B	A：事業着手時に比べ必要性が増大している。 B：事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C：事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。																																																																																																																															
		【理由】	線形不良区間や狭隘区間における自動車の安全性・走行性向上の観点から、事業の必要性にほとんど変化がないため。																																																																																																																															
	1) 進捗状況	【事業計画及び実績】	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #ADD8E6;"> <th colspan="2"></th> <th>2015</th><th>2016</th><th>2017</th><th>2018</th><th>2019</th><th>2020</th><th>2021</th><th>2022</th><th>2023</th><th>2024</th><th>2025</th><th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">工 種 区 分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="11">←————→</td> <td rowspan="5" style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td colspan="2">←→</td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td colspan="11">←————→</td> </tr> <tr> <td>・土工</td> <td colspan="4">←————→</td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>・舗装工</td> <td colspan="3"></td> <td colspan="2">←→</td> <td colspan="6"></td> <td colspan="2">←————→</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">事業費 (億円)</td> <td>当初計画</td> <td colspan="5"></td> <td colspan="3">8.1</td> <td colspan="4"></td> <td>-</td> <td>8.1</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="5"></td> <td colspan="3">4.0</td> <td colspan="4"></td> <td></td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td colspan="5"></td> <td colspan="3">4.0</td> <td colspan="4"></td> <td>4.1</td> <td>8.1</td> </tr> </tbody> </table>				2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	合計	工 種 区 分	調査・設計	←————→												用地補償	←→												工事	←————→											・土工	←————→													・舗装工				←→								←————→		事業費 (億円)	当初計画						8.1							-	8.1	実績						4.0								4.0	今回計画						4.0							4.1
		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	合計																																																																																																																					
工 種 区 分	調査・設計	←————→																																																																																																																																
	用地補償	←→																																																																																																																																
	工事	←————→																																																																																																																																
	・土工	←————→																																																																																																																																
	・舗装工				←→									←————→																																																																																																																				
事業費 (億円)	当初計画						8.1							-	8.1																																																																																																																			
	実績						4.0								4.0																																																																																																																			
	今回計画						4.0							4.1	8.1																																																																																																																			
	【進捗率】	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #ADD8E6;"> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗状況</th> </tr> <tr style="background-color: #ADD8E6;"> <th>計画 【①】</th> <th>実績 【②】</th> <th>達成率(%) 【②÷①】</th> <th>計画 【③】</th> <th>進捗率(%) 【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>50</td> <td>0.2</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>8.1</td> <td>4.0</td> <td>49</td> <td>8.1</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>7.9</td> <td>3.8</td> <td>48</td> <td>7.9</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td> 用補費</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>100</td> <td>0.1</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>100</td> <td>0.1</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>			これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	進捗率(%) 【②÷③】	延長(km)	0.2	0.1	50	0.2	50	事業費(億円)	8.1	4.0	49	8.1	49	工事費	7.9	3.8	48	7.9	48	用補費	0.1	0.1	100	0.1	100	その他	0.1	0.1	100	0.1	100	※用地進捗率(面積ベース)は、100%																																																																																					
	これまでの計画に対する達成状況				全体進捗状況																																																																																																																													
	計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	進捗率(%) 【②÷③】																																																																																																																													
延長(km)	0.2	0.1	50	0.2	50																																																																																																																													
事業費(億円)	8.1	4.0	49	8.1	49																																																																																																																													
工事費	7.9	3.8	48	7.9	48																																																																																																																													
用補費	0.1	0.1	100	0.1	100																																																																																																																													
その他	0.1	0.1	100	0.1	100																																																																																																																													
2) 未着手又は長期化の理由	・地元調整により、完了年度を変更したため。																																																																																																																																	
3) 今後の事業進捗の見込み	【阻害要因】	・地元より早期整備が要望されており、大きな阻害要因はない。																																																																																																																																
	【今後の見込み】	・2025年度までに整備が完了する予定である。																																																																																																																																

判定	A	<p>A：事業は順調であり、計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>
	【理由】	<p>・事業は順調であり、予定通り 2025 年度までに整備完了が見込まれるため。</p>
III 対応方針		
継続	<p>中止：上記①～③の評価で一つでも C 判定があるもの。</p> <p>継続：上記以外のもの。</p>	
IV 再評価実施の有無と主な評価内容		
<p>■対象（事業完了後 5 年目） □対象外</p> <p>【事業完了後 5 年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>—</p> <p>【主な評価内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通量（全車、大型車）、旅行速度、混雑度、安全性の改善状況 		